

表1 〈例〉ひまわりのたねまき①

目 標	学習活動・内容	留 意 点	直 接 経 験 の 場			
			探す・みる	育てる・飼う	作る	遊び・作業
<p>○草花の種類による種子の特徴をとらえさせる。</p> <p>○日当たりや相密との成長との関係を予想して種子をまかせる。</p>	<p>1. ひまわりの種まきの計画をたてる。 ●種の色・形 ●まき方</p> <p>2. ひまわりのたねまきをする。 ●たねまき ●記録 ●発芽の予想</p> <p>3. これからの世話や観察の計画をたてる。 ●世話の仕方 ●観察記録の書き方</p>	<p>○あさがいろいろの種を生かして計画を立てた。</p> <p>○土、水やの条件を同じにする。</p>	<p>○いろいろな種を観察する。</p>	<p>○こやしを入れてたねまきをする。</p>	<p>○ひまわりを手入れをする。(水くれ、草むしり、こやし入れ)</p>	<p>○畑うなるいすかた(日と日)</p>

育栽培にかかわる力が劣る。
○ 理科をあまり好まないで、思考をともなう学習をいやがる。
以上のような実態の児童に対して、次のような方針をたてて研究を進めた。

○めんどくさい理科にしない。
○学業不振児のための手だてとして具体的なめあてをもたせる。
○活動を主とする学習にする。

② カリキュラムの見なおし
○ 理科単元配当表の見なおし
カリキュラムの自校化に当たっては、直接経験させやすい時期をえらんで単元を配当しなおした。
例えば、「空気しらすべ」は、十一月に予定されていたが、プールの中で

表2

月	季節の変化	理科に関する行事	飼育栽培の仕事	学級指導・学級会	自由散歩・その他
4	○さくらが咲く。	○花まつり ○穀 雨	○畑うないをする。 ○ひまわりの種まきをする。	○学級指導(長) 草むしり ○学級会 各係を決める。 ●花係 ●飼育係	○花だんの花をみる。 ○さくらの花をめぐる。
5	○麦秋	○春の遠足 春の草木のようすを観察する。 ○八十八夜 ○端午の節句 ○立夏 ○田植 ○健康診断	○ひまわりの手入れをする。 ○花だんの花の手入れをする。 ●ホウセンカ ●金魚草 ●サルビア ●ペチニア ●カンナ ●マリゴールド	○学級指導(短) 草むしり 1週間に1回くらしい割合で奉仕活動をする。	○学級園のかんさつ 本園日の体育館での体育が終わったそばにある学級園の草花を見る。毎週実施する。

自由に伸び伸びと実験させるため、八月にもつてきた。
○ 単元の指導内容の見なおし(表1) 全単元の指導内容を検討し、直接経験の場を明確にし指導に当たった。
○ 教育課程全般にわたる見なおし 理科だけでなく、三領域の中で直接経験の場を設定し、自然を愛する豊かな人間の育成をめざした。(表2) 以上のようにカリキュラムの見なおしをし、機会あるごとに自然に直接ふれさせるよう努力してきたため、自然に関心を持ち、自然に親しむようになってきた。

③ 授業の実践
○ 草花のそだち(ひまわり)
この単元では、長期にわたる直接



さあ風車をまわそう (校長先生といっしょ)

経験のさせ方に視点をあてて研究した。まず、ひまわりに愛情を持たせるために、全員汗びっしょりになって畑づくりをして、種をまいた。「わたしたちの」という所有意識ができ、ひまわりに主体的にはたらきかけるようになった。
指導細案に「直接経験のさせ方」という項目をつくり指導に当たったため落ちなく指導することができた。観察のさせ方では、常に自分の体をものさしにして調べさせた。そのため自分の体より大きくなったひまわりの生長過程が確実にとらえることができた。記録用紙にもくふうをはらったため、児童はよろこんで記録することができた。

○ まめでんきゅう
ここでは、児童が主体的にみずから学びとるための手だてとして、単元全体を「豆電球を使ったおもちゃを作る」という製作活動として展開した。おもちゃを作るという課題があったため、それにむかって生き生きと楽しく学習することができ、また学習する必要感にせまられているため、主体的に学習にとりくむことができた。
○ せっけん水
この単元では、教材の再構成に重点を置いて直接経験のさせ方を考えてみた。
この単元で児童の一番やりたいことは、せっけんのとけ方でなく、しゃぼん玉遊びである。そのため、一番やりたいしゃぼん玉遊びを単元の導入に持ってきて、そこから物のとけ方について疑問をみつけ出すように教材の再構成を図った。
④ 飼育・栽培活動と自然散歩
自然に接することの日常化・生活化をめざして活動した。
飼育・栽培活動では、年間を通して一人一鉢栽培をし、金魚・じゅうしまつの飼育をしてきた。
また、機会あるごとに学校のまわりの「自然散歩」をおこない、四季の移り変わりに気づくことのできる児童の育成を図った。
⑤ 一年次の反省と残された問題
○ 理科嫌いがなくなり、楽しく理